

## 様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	横浜市立大学
設置者名	公立大学法人横浜市立大学

### 1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配 置 困 難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
国際教養学部	国際教養学科		20	83		103	13	
国際商学部	国際商学科		20	54		74	13	
理学部	理学科		20	75		95	13	
データサイエンス学部	データサイエンス学科		24	32		56	13	
医学部	医学科		20		47	67	19	
	看護学科		20		114	134	13	
国際総合科学部	国際総合科学科		24	162		186	13	

(備考) 国際教養学部・国際商学部・理学部は2019年度に設置され、在学生は1、2年次生のみですが、上記授業科目の全ては1年次に履修可能な科目です。また、データサイエンス学部は2018年度に設置され、在学生は1、2、3年次生ですが、上記授業科目の全ては1年次に履修可能な科目です。  
なお、国際総合科学部は2019年度より新入生の募集を停止しております。

### 2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページで公開 ( <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/citizens/syllabus/syllabus.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/citizens/syllabus/syllabus.html</a> )
--

### 3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名 (困難である理由)
-------------------

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	横浜市立大学
設置者名	公立大学法人横浜市立大学

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページで公開  
([https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/list\\_d/index.html](https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/list_d/index.html))

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	(前職) 横浜市教育委員長	2017.4.1～2021.3.31	理事長及び副理事長の補佐
非常勤	神奈川新聞社論説委員会編集委員兼論説委員	2017.4.1～2021.3.31	理事長及び副理事長の補佐
非常勤	日本発条株式会社 代表取締役会長	2017.4.1～2021.3.31	理事長及び副理事長の補佐
非常勤	京浜急行電鉄株式会社 取締役社長（代表取締役）	2018.4.1～2022.3.31	理事長及び副理事長の補佐
非常勤	聖路加国際病院 院長	2017.4.1～2021.3.31	理事長及び副理事長の補佐
非常勤	公益財団法人横浜学術教育振興財団理事長 横浜市立大学後援会 会長	2017.4.1～2021.3.31	理事長及び副理事長の補佐
(備考)			

## 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	横浜市立大学
設置者名	公立大学法人横浜市立大学

### ○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

本学では、学生に対し、授業の方法及び内容並びに一年間の授業の計画をあらかじめ明示し、学生の適切な授業選択のための事前情報の提供、学生の学習及び授業時間外の学習のための指針を示すため、授業計画書(以下、シラバス)を作成しています。なお、シラバスは、各学部の定めるディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づき作成しています。

また、閲覧機会の充実を図る目的のため、ホームページで広く一般に公開しています。

シラバスの主な記載事項は、以下のとおりです。

- (1) 学習到達目標
- (2) 講義概要
- (3) 成績評価方法
- (4) 学習上・履修申請上の留意点及び事前事後学習
- (5) 教科書・参考図書等
- (6) 授業計画
- (7) アクティブラーニングについて
- (8) 教員の実務経験について

シラバスの作成時期：11月末～3月末、公開時期：4月

授業計画書の公表方法	ホームページ ( <a href="https://cmweb.yokohama-cu.ac.jp/campusweb/slbsskgr.do">https://cmweb.yokohama-cu.ac.jp/campusweb/slbsskgr.do</a> ) ※医学科は冊子も配布しています。
------------	--

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与える、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

本学学則により、履修科目の評価と修了の認定を行う場合は、実施した考查、授業の出欠状況及びその他の審査等の総合評価によるものとし、合格した者には所定の単位を与えるとしています。また、考查は、試験、論文、報告書等により行うとしています。

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

本学では、学習を効果的に進め、その質を高めるため、2012年度より、学生の成績の平均値(GPA)評価を開始しています。これにより、学生が学修の効果を自分自身で把握できるようになりました。

GPAとは、履修した授業科目の単位数にグレードポイント(4.0~0.0)を乗じ、その合計を履修単位数の合計で除したもので、当期、年間、全履修の3つの時期で算出しています。

なお、以下の2項目については、GPAの適用外としています。

(1) 入学前既修得科目として認定された科目(本学入学前に他大学で修得した単位)

(2) 教職専門科目

また、GPAによる成績の分布状況については、認証評価の受審に向けた学内の教学IRの一環として、科目ごとの平均値をグラフ化し、教職員にて成績評価の事例検証を行うなどに活用しています。

客観的な指標の 算出方法の公表方法	①ホームページ「学修の成果にかかる評価」 <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/curriculum/evaluation.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/curriculum/evaluation.html</a> ②履修ガイド(学生に冊子で配布)
----------------------	---

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本学では、学則により、規定する期間(4年、ただし、医学部医学科は6年)以上在学すること及び各学部の定める卒業に関する要件を満たすことを卒業要件としています。医学部医学科については、上記条件に加え、共通教養科目について所定の単位を修得すること、2年次以降において医学部医学科の定める科目を履修すること及び正規の試験に合格することを条件としています。

なお、卒業の認定は、教授会の議を経て学長が行います。

また、教育の質を保証するため、卒業資格を出すことのできる学生の基準として、規程により学部ごとの学位を定めているほか、学位授与方針(ディプロマポリシー)を定め、学生へ公開しています。

卒業の認定に関する 方針の公表方法	①ホームページ「卒業・修了の認定」 <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/curriculum/grad.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/curriculum/grad.html</a> ②履修ガイド(学生に冊子で配布)
----------------------	--

## 様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	横浜市立大学
設置者名	公立大学法人横浜市立大学

### 1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録 (公立大学のため該当なし)	ホームページ「財務情報」 ( <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/finance/index.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/finance/index.html</a> )
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

### 2. 事業計画（任意記載事項）

単年度計画（名称：公立大学法人横浜市立大学 平成31年度 年度計画 対象年度：2020年度） 公表方法：ホームページ「中期目標・中期計画・年度計画」 ( <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/plan/index.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/plan/index.html</a> )
中長期計画（名称：公立大学法人横浜市立大学 第3期中期計画 対象年度：2017～2020年度） 公表方法：ホームページ「中期目標・中期計画・年度計画」 ( <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/plan/index.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/plan/index.html</a> )

### 3. 教育活動に係る情報

#### （1）自己点検・評価の結果

公表方法：ホームページ ( <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/outline/evalution/h27.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/outline/evalution/h27.html</a> )
--

#### （2）認証評価の結果（任意記載事項）

公表方法：ホームページ ( <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/outline/evalution/h27.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/outline/evalution/h27.html</a> )
--

### (3) 学校教育法施行規則第172条の2第1項に掲げる情報の概要

#### ①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受け入れに関する方針の概要

学部等名 国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部、医学部
教育研究上の目的 (公表方法 : ホームページ <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/top.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/top.html</a> )
(概要) 本学は、発展する国際都市・横浜とともに歩み、教育に重点を置き、幅広い教養と高い専門的能力の育成を目指す実践的な国際教養大学として、教養教育と専門教育を有機的に結び付け、国際都市横浜にふさわしい国際性、創造性、倫理観を持った人材を育てるとともに、教育・研究・運営が、市民・横浜市・市内産業界及び医療の分野をはじめとする多様な市民社会の要請に迅速に応えることを目的としています。
卒業の認定に関する方針 (公表方法 : ①ホームページ「卒業・修了の認定」 <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/curriculum/grad.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/curriculum/grad.html</a> ②履修ガイド (学生に冊子で配布) ) (概要) 本学では、学則により、規定する期間（4年、ただし、医学部医学科は6年）以上在学すること及び各学部の定める卒業に関する要件を満たすことを卒業要件としています。医学部医学科については、上記条件に加え、共通教養科目について所定の単位を修得すること、2年次以降において医学部医学科の定める科目を履修すること及び正規の試験に合格することを条件としています。 なお、卒業の認定は、教授会の議を経て学長が行います。 また、教育の質を保証するため、卒業資格を出すことのできる学生の基準として、規程により学部ごとの学位を定めているほか、学位授与方針（ディプロマポリシー）を定め、学生へ公開しています。
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法 : ①ホームページ「教育研究上の方針」 <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/policy.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/policy.html</a> ②履修ガイド (学生に冊子で配布) ) (概要) 本学では、ディプロマポリシーを達成するために必要な教育課程の編成や授業科目の内容及び教育方法について基本的な考え方を示すため、学部ごとに、教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）を定めています。
入学者の受け入れに関する方針 (公表方法 : ホームページ「アドミッションポリシー」 <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/admission_policy.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/admission_policy.html</a> )  横浜市立大学では、学部・学科によらず、次のような人を求めてます。 ・既成の枠組みや慣行にとどまらず、自由で創造的な姿勢で真理を探求する人 ・課題意識を持って、自らの人生を生き抜く強い意志力を備えた人 ・地域社会のみならず、広く人類社会に貢献する意欲を持つ人

## ②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：ホームページ

(<https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/objective/organization.html>)

## ③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

### a. 教員数（本務者）

学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手その他	計
—	4人	—	—	—	—	—	4人
国際教養学部	—	23人	21人	1人	0人	0人	45人
国際商学部	—	13人	13人	1人	0人	0人	27人
理学部	—	29人	22人	0人	15人	0人	66人
データサイエンス学部	—	9人	6人	0人	0人	0人	15人
医学部（医学科）	—	42人	33人	47人	86人	1人	209人
医学部（看護学科）	—	10人	8人	6人	14人	0人	38人
国際総合科学部	—	2人	1人	0人	0人	0人	3人

### b. 教員数（兼務者）

学長・副学長	学長・副学長以外の教員	計
0人	922人	922人

### 各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)

公表方法：researchmap 等を通じて公開

### c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）

FDについては、各学部で完結するのではなく、複数の学部共催のFDの実施や、各学部の取組を全学組織である「教育研究自己点検評価委員会」にてチェックしています。入試やカリキュラム、授業改善など、教育の質の向上に関してPDCAサイクルを構築する体制を整えています。

## ④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

### a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等

学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
国際教養学部	270人	288人	107%	1080人	594人	55%	人	人
国際商学部	260人	270人	104%	1040人	553人	53%	人	人
理学部	120人	129人	108%	480人	267人	56%	人	人
データサイエンス学部	60人	63人	105%	240人	191人	80%	人	人
医学部 医学科	90人	90人	100%	540人	555人	103%	人	人
医学部 看護学科	100人	102人	102%	400人	410人	103%		
国際総合科学部	0人	0人	0%	1300人	1701人	131%	人	人
合計	900人	942人	105%	5080人	4271人	84%	人	人

(備考)

- ・編入学制度はありません。

b. 卒業者数、進学者数、就職者数

学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
医学部 医学科	96人 (100%)	0人 ( 0%)	93人 ( 97%)	3人 (3%)
医学部 看護学科	97人 (100%)	11人 ( 11%)	81人 ( 84%)	5人 (5%)
国際総合科学 部	699人 (100%)	92人 (13%)	577人 (83%)	30人 (4%)
合計	892人 (100%)	103人 (12%)	751人 (84%)	38人 (4%)

(主な進学先・就職先) (任意記載事項)

- ・主な進学先：横浜市立大学大学院、東京大学大学院、東京医科歯科大学大学院、ほか
- ・主な就職先：横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立大学附属病院、横浜市、楽天、全日本空輸、大和証券グループ、富士ソフト、横浜銀行 ほか

(備考)

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)

学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
国際総合科学 部	728人 (100%)	542人 ( 74%)	158人 ( 22%)	28人 ( 4%)	0人 ( 0%)
医学部 (医学科)	90人 (100%)	72人 ( 80%)	18人 ( 20%)	0人 ( 0%)	0人 ( 0%)
医学部 (看護学科)	101人 (100%)	95人 ( 94%)	4人 ( 4%)	2人 ( 2%)	0人 ( 0%)
合計	934人 (100%)	718人 ( 77%)	200人 ( 21%)	16人 ( 2%)	0人 ( 0%)

(備考)

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関するこ

(概要)

本学では、学生に対し、授業の方法及び内容並びに一年間の授業の計画をあらかじめ明示し、学生の適切な授業選択のための事前情報の提供、学生の学習及び授業時間外の学習のための指針を示すため、授業計画書（以下、シラバス）を作成しています。なお、シラバスは、各学部の定めるディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づき作成しています。

また、閲覧機会の充実を図る目的のため、ホームページで広く一般に公開しています。

シラバスの主な記載事項は、以下のとおりです。

- (1) 学習到達目標
- (2) 講義概要
- (3) 成績評価方法
- (4) 学習上・履修申請上の留意点及び事前事後学習
- (5) 教科書・参考図書等
- (6) 授業計画

- (7) アクティブラーニングについて  
 (8) 教員の実務経験について

## ⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関するこ

### (概要)

**評価**：本学学則により、履修科目の評価と修了の認定を行う場合は、実施した考查、授業の出欠状況及びその他の審査等の総合評価によるものとし、合格した者には所定の単位を与えるとしています。また、考查は、試験、論文、報告書等により行うとしています。

**卒業認定**：本学では、学則により、規定する期間（4年、ただし、医学部医学科は6年）以上在学すること及び各学部の定める卒業に関する要件を満たすことを卒業要件としています。医学部医学科については、上記条件に加え、共通教養科目について所定の単位を修得すること、2年次以降において医学部医学科の定める科目を履修すること及び正規の試験に合格することを条件としています。

なお、卒業の認定は、教授会の議を経て学長が行います。

また、教育の質を保証するため、卒業資格を出すことのできる学生の基準として、規程により学部ごとの学位を定めているほか、学位授与方針（ディプロマポリシー）を定め、学生へ公開しています。

学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	G P A制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
国際教養学部	国際教養学科	124 単位	有	24 単位
国際商学部	国際商学科	124 単位	有	24 単位
理学部	理学科	124 単位	有	24 単位
データサイエンス 学部	データサイエンス 学科	124 単位	有	24 単位
医学部	医学科	201 単位	有	なし
医学部	看護学科	124 単位	有	なし
国際総合学部	国際総合学科	124 単位	有	24 単位
G P Aの活用状況 (任意記載事項)		公表方法：ホームページ <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/curriculum/evaluation.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/curriculum/evaluation.html</a>		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：ホームページ <a href="https://www.yokohama-cu.ac.jp/students/voice/life4enq28.html">https://www.yokohama-cu.ac.jp/students/voice/life4enq28.html</a>		

## ⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関するこ

公表方法：ホームページ

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/facilities/index.html>

## ⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関するこ

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金 (市内)	入学金 (市外)	その他		
					施設整備費 (市内) ※初年度のみ	施設整備費 (市外) ※初年度のみ	実験実習費 ※2年次以降
国際教養学部	国際教養学科	557,400 円	141,000 円		25,000 円		—
国際商学部	国際商学科	557,400 円					—

理学部	理学科	557,400円				
データサイエンス学部	データサイエンス学科	557,400円			50,000円	16,700円
医学部	看護学科	557,400円	282,000円			
国際総合科学部	国際総合科学科	557,400円				理学系コースのみ 16,700円
医学部	医学科	573,000円		150,000円	200,000円	35,000円

## ⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

### a. 学生の修学に係る支援に関する取組

#### (概要)

年度初めに、新入生オリエンテーション・在学生オリエンテーションを行い、教育課程や履修内容について説明しています。

また、全学部担任制を取り、学習生活サポートを行っています。

定期的に実施している授業評価アンケートおよび学生生活アンケートにより、学生のニーズを把握・学内公開し、改善につなげています。

#### (ホームページ「修学支援・学修サポート」)

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/info/support/education.html>)

### b. 進路選択に係る支援に関する取組

#### (概要)

キャリア支援室において、就職相談・キャリア面談・インターンシップの相談を行い、また合同企業セミナー・就職支援対策講座等の開催をしています。

#### (ホームページ「キャリア支援センター」)

[https://www.yokohama-cu.ac.jp/career\\_dev/career/index.html](https://www.yokohama-cu.ac.jp/career_dev/career/index.html)

### c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組

#### (概要)

学内にある保健管理センターには看護師と心理士が常駐しており、外傷に対する応急処置や一般的な診察、健康相談、メンタルヘルス相談に応じています。

また定期健康診断の実施、学校感染症等に係る情報収集および対応、ワクチン接種の推奨などを行っています。

#### (ホームページ「保健管理センターについて」)

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/health/index.html>)

## ⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：公表方法：ホームページ「大学の取り組み」

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/activity/index.html>